

2019年度(通算第4回)ランチョンセミナー開催案内

粉体工学会春期研究発表会2日目の昼休み時間を利用してランチョンセミナーを開催します。

ダイバーシティ推進、ダイバーシティマネジメントについて一緒に考えてみませんか？

開催日時：5月10日(金) 12時10分～13時00分

会場：早稲田大学国際会議場 春期研究発表会 C会場(第三会議室)
(参加費無料 先着50名様程度 *春期研究発表会参加者優先)
*お弁当(お茶付き)をお配りします。

お気軽にご参加下さい。

主催：一般社団法人粉体工学会ダイバーシティ委員会

内 容

・12時10分～15分

(一社)粉体工学会会長挨拶

・12時15分～45分(30分)

講演 講師：安藤哲也氏(NPO法人ファザーリング・ジャパン ファウンダー 代表理事)

「イクボスの必要性～制度より風土、風土を変えるにはボスの覚悟～」

・12時45分～13時00分(15分)

相互討論 コーディネーター：中野裕美(豊橋技術科学大学/粉体工学会ダイバーシティ委員長)

講師略歴

2006年に父親支援のNPO法人ファザーリング・ジャパンを設立。「笑っている父親を増やしたい」と講演や企業向けセミナー、絵本読み聞かせなどで全国を歩く。最近は、管理職養成事業の「イクボス」で企業・自治体での研修も多い。厚生労働省「イクメンプロジェクト推進チーム」顧問、にっぽん子育て応援団共同代表等も務める。

著書に『パパの極意～仕事も育児も楽しむ生き方』(NHK出版)、『できるリーダーはなぜメールが短いのか』(青春出版社)など多数。3児の父親。

講演概要

働き方改革・多様性推進が求められる昨今ですが、未だワークライフバランスの妨げとなっているのが、職場の上司の意識、固定化した価値観・仕事のやり方です。少子化で労働人口が減りつつある中、子育て世代の出産育児時の離職や介護での離職者をいかに防ぐかは企業の喫緊の課題。今後は「男女問わず全て」の労働者の育児、介護、その他私生活などスタッフの生活事情全般への理解を示す上司であるところの「イクボス」を育成することで、従業員の満足度、健康度、労働意欲を上げ、生産性向上と利益拡大に繋がっていきます。

セミナーでは、ワークとライフの両立が可能になる風土の重要性、組織の活性化のための若手から管理職までの意識改革についてお話しします。